【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2019-216807(P2019-216807A)
【公開日】令和1年12月26日(2019.12.26)
【年通号数】公開・登録公報2019-052
【出願番号】特願2018-114218(P2018-114218)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　 5/11 (2006.01)
Ｇ０８Ｂ　25/04 (2006.01)
Ｇ０８Ｂ　21/02 (2006.01)
Ａ６１Ｂ　 5/113 (2006.01)
Ａ６１Ｂ　 5/00 (2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　 5/11 １２０
Ｇ０８Ｂ　25/04 Ｋ
Ｇ０８Ｂ　21/02
Ａ６１Ｂ　 5/11 １１０
Ａ６１Ｂ　 5/113
Ａ６１Ｂ　 5/00 １０２Ｃ
Ａ６１Ｂ　 5/00 １０１Ｒ

【手続補正書】
【提出日】令和3年6月2日(2021.6.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
寝床を含む所定領域の距離画像を取得する距離画像取得手段と、
前記距離画像に基づいて、当該距離画像内の人物の動作を検出する検出手段と、
前記寝床に設置された計測装置から当該寝床上の人物の生体情報を検出する計測手段と、
前記人物の動作と前記生体情報とに基づいて、当該生体情報に対する監視処理を行う監視手段と、
を備え、
前記監視手段は、前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行うと共に、前記監視処理を行っているときに前記距離画像に基づいて前記人物の動作が前記寝床上で変化したことを検出した場合に、当該監視処理を停止し、その後、改めて前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行う、
情報処理装置。
【請求項２】
請求項１に記載の情報処理装置であって、
前記検出手段は、前記距離画像に基づいて少なくとも前記人物の高さから当該人物の動作を検出し、

前記監視手段は、前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行うと共に、前記監視処理を行っているときに前記距離画像に基づいて前記人物の高さが変化することで当該人物の動作が前記寝床上で変化したことを検出した場合に、当該監視処理を停止し、その後、改めて前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行う、
情報処理装置。
【請求項３】
請求項１又は２に記載の情報処理装置であって、
前記検出手段は、前記距離画像に基づいて少なくとも前記人物の重心位置から当該人物の動作を検出し、
前記監視手段は、前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行うと共に、前記監視処理を行っているときに前記距離画像に基づいて前記人物の重心位置が変化することで当該人物の動作が前記寝床上で変化したことを検出した場合に、当該監視処理を停止し、その後、改めて前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行う、
情報処理装置。
【請求項４】
請求項１乃至３のいずれかに記載の情報処理装置であって、
前記監視手段は、前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行うと共に、前記監視処理を行っているときに前記距離画像に基づいて前記人物の動作が前記寝床上で寝返りを打って変化したことを検出した場合に、当該監視処理を停止し、その後、改めて前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行う、
情報処理装置。
【請求項５】
請求項１乃至４のいずれかに記載の情報処理装置であって、
前記監視手段は、前記生体情報と予め設定された前記寝床上に人物が存在していない状態における前記計測装置からの計測値である不在時基準値情報および前記寝床上に人物が存在している状態における前記計測装置からの計測値である予め設定された正常基準値情報との比較結果に基づいて、前記生体情報に対する監視処理を行う、
情報処理装置。
【請求項６】
請求項５に記載の情報処理装置であって、
前記監視手段は、前記生体情報が前記不在時基準値情報と異なる場合に、前記生体情報に対する監視処理を行う、
情報処理装置。
【請求項７】
情報処理装置が、
寝床を含む所定領域の距離画像を取得し、前記距離画像に基づいて当該距離画像内の人物の動作を検出すると共に、
前記寝床に設置された計測装置から当該寝床上の人物の生体情報を検出し、
前記人物の動作と前記生体情報とに基づいて、当該生体情報に対する監視処理を行う際に、前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行い、前記監視処理を行っているときに前記距離画像に基づいて前記人物の動作が前記寝床上で変化したことを検出した場合に、当該監視処理を停止し、その後、改めて前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行う、

情報処理方法。
【請求項８】
　情報処理装置に、
　寝床を含む所定領域の距離画像を取得する距離画像取得手段と、
　前記距離画像に基づいて、当該距離画像内の人物の動作を検出する検出手段と、
　前記寝床に設置された計測装置から当該寝床上の人物の生体情報を検出する計測手段と、
　前記人物の動作と前記生体情報とに基づいて、当該生体情報に対する監視処理を行う監視手段と、
を実現させると共に、
　前記監視手段は、前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行うと共に、前記監視処理を行っているときに前記距離画像に基づいて前記人物の動作が前記寝床上で変化したことを検出した場合に、当該監視処理を停止し、その後、改めて前記距離画像に基づいて検出した前記人物の動作が前記寝床上で臥位状態である場合に、前記生体情報に対する監視処理を行う、
ことを実現させるためのプログラム。